島根県水産技術センター　令和８年10月26日発行

トビウオ通信　漁況速報　ケンサキイカ情報　令和８年度　第５号

（本誌はホームページでもご覧いただけます。）
https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/　（TEL 0855-22-1720）

６県（長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県）でケンサキイカ（地方名：マイカ、シロイカ）の情報（各地の漁況と底層水温）を共同発行しましたので、お知らせします。

Ⅰ．８月のイカ釣り漁況

① 各県の主要漁港における８月の水揚量について（平年は直近の過去５年平均）。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年を下回り、平年を上回りました（前年比79%、平年比118%）。
島根県	**主要漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比115%、平年比113%）。**
山口県	代表２地区の水揚量は、前年、平年を下回りました（前年比50%、平年比79%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年並みで、平年を上回りました（前年比101%、平年比130%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年並みで、平年を上回りました（前年比100%、平年比125%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比123%、平年比181%）。

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

② 各県の「1日1隻当たりの漁獲量（CPUE）の月別動向」と「8月の漁獲サイズ」について

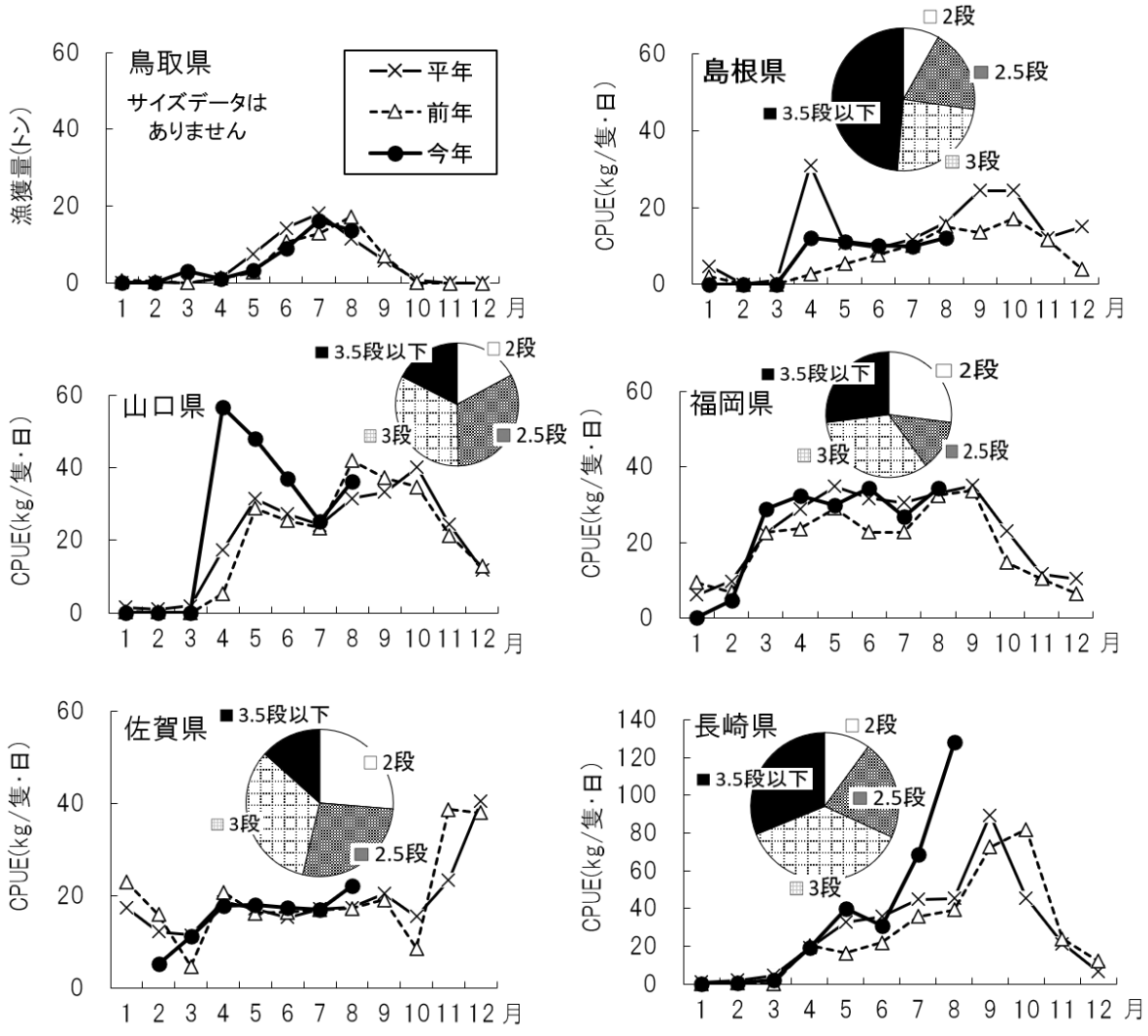

図１　各県のCPUE（折れ線グラフ）および漁獲サイズの割合（円グラフ）
※鳥取県のみ漁獲量で表示

Ⅱ．9月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域（水深 70～185m）の底層水温は 2.5～23.4℃でした。
島根県	**陸棚上（水深 85～140m）の底層水温は 10.1～22.0℃でした。**
山口県	陸棚上（水深 63～136m）の底層水温は 9.7～24.4℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 18.1～22.0℃で、かなり高め～甚だ高めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 26.9～27.8℃で、平年値と比べ＋2.7～＋3.1℃でした。
長崎県	五島西沖の底層水温は 16～23℃台でした。

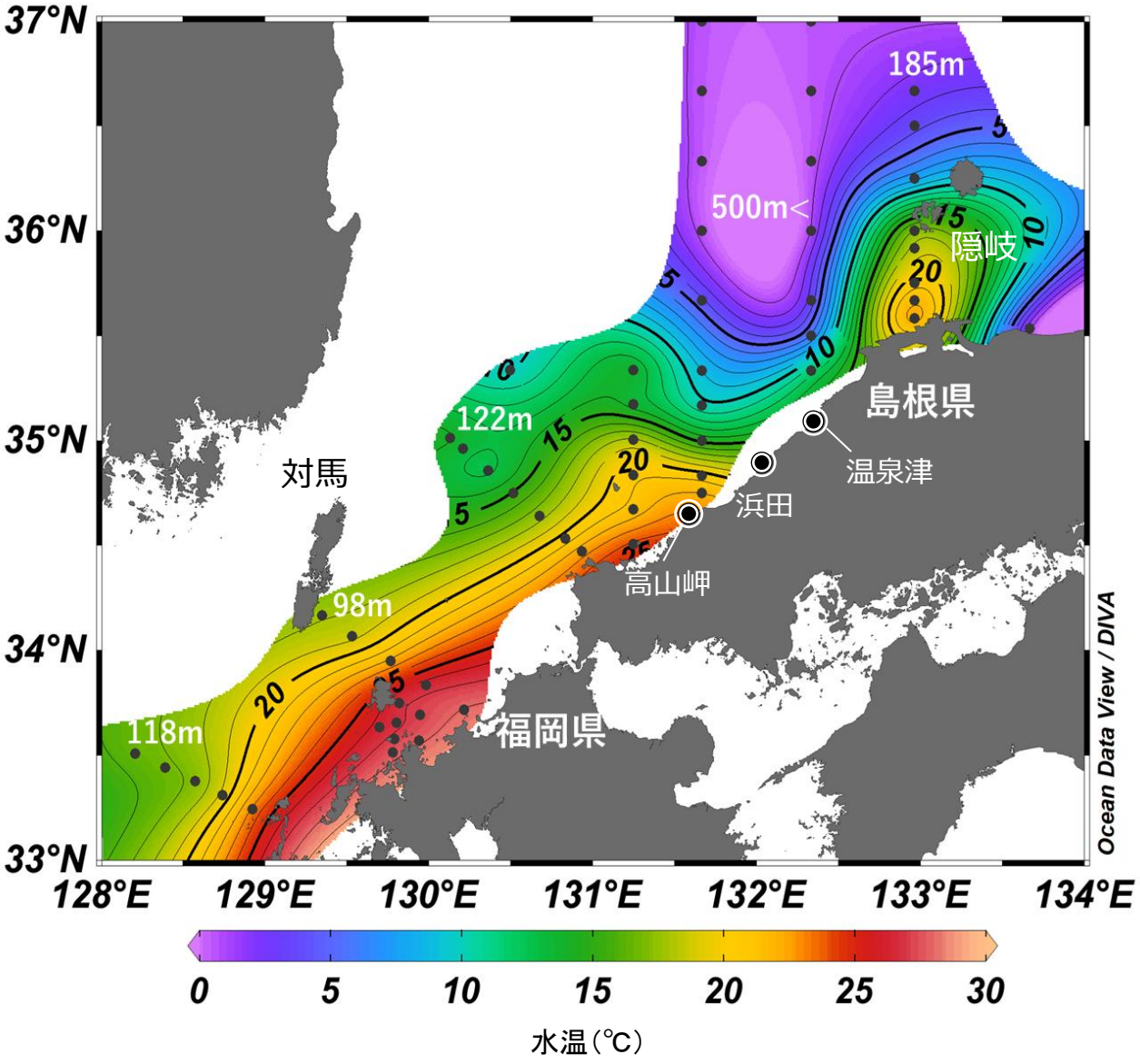

図 2　長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図
図中の丸（●）は観測点を、メートル（m）の単位がついている数字は水深を、単位がついていない数字は水温（℃）を示しています。

※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧いただけます。